

塾長の独り言 NO136 H22 .5 .30

「プリンター故障した場合はどうします？」

今週、デスクワーク用のC社のプリンターが故障しました。

機種「IP4600」約1年半位に2万円位で、Y電気で買ったと記憶がします・・・

C社使用説明書を見ると、修理が必要と。

修理代金7350円＋修理の部品実費。それに配送料が掛かります。

この機種の前に持っていたC社のプリンターでも、同じように2年以内に故障したと思います。

その時、Y電気に行って故障について聞いてみると、

私の場合、使い過ぎだと言われました。

通常は、このプリンターは(家庭用)をイメージしており私の場合のようにそんなに多く印刷しないとそれで、仕方なく新品のプリンターを2万円で購入したと記憶しています。

我が家には現在何台プリンターがあるのかというと、

故障しているプリンターが2台、古い携帯用が1台、そしてデスクトップ用に1台

今回は、修理に出したら約1万円位掛かりそう

Y電気に相談に行くと、15000円位で最新型のプリンターが同じ機能以上で買えます。

価格.com調べると・・・もうすこし安くなりそう

C社のプリンターはこれで3台続けて、同じように故障しているので、

今回はC社からE社製にメーカーを変えようかとも思っております。

しかしC社のプリンター用インクやカートリッジはまだ手元に一杯あります。

結局、どうしたかというC社の新型プリンターを12800円で、イオンにて買いました。

(これで故障しているプリンターが何と3台も押し入れに眠ることになりました)

パソコン用プリンターのビジネスモデルは・・・

プリンター本体は出来るだけ安く販売して(利益が出なくてもOK)

プリンター用のインクで儲ける(純正インクでしか儲ける)

コピー機と枚数の課金との関係と同じですね。

ところが、多くの家電店では、プリンター用詰め替えインクが販売されています。

その前には、注意書きのお知らせがわざとらしく書いております。

「注意下さい！ メーカー純正インクを使用しない場合の故障は責任を持ってません 社」

<コメント>

常に新品に変えるのがいいことなのか？・・・疑問に思います。

古いもの、故障したもの・・・捨てるには「もったいない」という罪悪感

現在、イトーヨーカドーは衣料品の買い取りセールをやっています！

電気店も電化製品の買い取りセールをやったら・・・面白いと思いますが？・・・どうでしょうか？

日本人には「ものを大切に使う！」という「もったいない」とい文化

そして、「ものに感謝する！」という「供養」とい文化

日本人の文化を大切にしたいですね。又、これがビジネスのヒントになるのですね！